

## 1. 研修会の開催

前年度まで市民ホールにて対面式研修会を行い、毎回 200 名程参加頂いておりました。

2020 年に発生致しました、Covid-19 感染症の影響に伴い対面形式が中止となり研修会は全てオンラインへと切り替えて引き続き行っております。

研修会名：「摂食嚥下超入門」3 回シリーズ研修会

講師： 菊谷 武 日本歯科大学 口腔リハビリテーション 多摩クリニック 院長

尾関 麻衣子 日本歯科大学 口腔リハビリテーション 多摩クリニック 管理栄養士

日時： 第 1 回「食べる」のメカニズム	2020 年 11 月 13 日 19:00~	参加者 167 名	参加企業 7 社
第 2 回「食べる」を観る	2020 年 11 月 27 日 19:00~	参加者 152 名	参加企業 6 社
第 3 回「食べる」を支える	2020 年 12 月 11 日 19:00~	参加者 154 名	参加企業 10 社

19:00~20:45 研修会

20:45~21:00 各企業様による商品説明

## 2. 介護レストランの開催

2020 年 11 月 5 日、小金井市内の飲食店を借り切り、

摂食機能の低下により胃ろうにて栄養管理をされてきた地域の方に、今一度外食を味わってもらおうと企画しました。

地域の飲食店に協力をいただき、実施しました。新型コロナウイルス感染症拡大予防のため大勢で集まって食事をする事は断念し、協力してくれるレストランを探すことにしました。普段から情報収集を行いながら、協力してくれるレストランのオーナーや調理の担当者を探し今回は小金井のサクラキッチンで開催することに決定しました。打ち合わせをしながらレストランの特徴を活かしてメニューを構成し、食べやすくするための調理の工夫については管理栄養士から説明させていただいた。同時に参加者の選定は普段診療している患者さんの中で摂食嚥下障害がそれほど重度ではない方に主治医または管理栄養士から声をかけてご案内しました。当初は一昨年 TokyoEAT で主催した「食べるを支えるサポーター養成講座」受講者に当日ボランティアとして参加していただくことを予定していたが、今回は蜜集を避けるため、2 組の参加者（ご夫婦のみ・娘さん 2 名とご本人）と主治医を含めた 7 名のボランティアのみとしました。

参加者からは、以下の意見が聞かれました。

●本人と家族の笑顔と涙がみれたのが本当によかったです。

●ご本人も喜んでおられましたが、介助者の方もお酒を楽しまれたり、自食される様子を見て涙を流して喜んでおられたのが印象的でした。当日ご本人・介助者の方もおしゃれをして来られたり、当日より前の段階から長く心待ちにされていたというエピソードを聞きました。

●ご本人よりご家族がかなり楽しまれていた様子で驚きました。普段と異なる一面を拝見できました。おかわりやテイクアウトもされていたので、よかったです。

●きわめて好反応だった。いわゆるおしゃれしてお出かけしておいしいランチを食べるということを心から楽しんでおられた。

●楽しそうな顔がみえた。それだけで、よかったです。それを、皆が同じ気持ちで見ていたかと思うと嬉しい。

